

過労死を防ぐために 働き方改革について考える

香川教育

発行所
高松市田村町1033-3
TEL (087) 867-4797
FAX (087) 867-6446
kakyoso@kakyoso.com
香川県教職員組合
定価 1部50円 1月100円
組合員の購読料は組
合費に含む

平成三十年三月香川県教育委員会が「教職員の働き方改革プラン」を出しました。これは、安倍晋三内閣が国会で「働き方改革プラン」を打ち出したのを受けて、各県が改革に乗り出したものです。香教組は子どもと教育のために「教職員の働き方改革」が実効あるものになるよう取り組んでいきます

国の政策は視界不良の看板政策

働き方改革は、電通の女性社員の過労自殺によって政府が取組を迫られたものであり、安倍首相は、今年一月四日、伊勢神宮参拝後の会見で今国会を「働き方改革国会」と銘打ったものです。

当初は、①残業時間の上限規制②同一労働同一賃金の導入③裁量労働制の適用拡大④高度プロフェッショナル制度の4本柱でしたが、不適切データ処理が次々に発覚し、③は削除、他3つも改善を余儀なくされました。

教員過労死 残業青天井

今年四月、過労死と認定された公立校の教職員が二〇一六年度までの一〇年間で六十三人に上ることが、地方公務員災害補償基金（地公災）への取材で明らかになりました。これを多岐とみるか少ないとみるか判断の分かれるところではありますが、

香教組ホームページ

<http://kakyoso.com/>

第1回
支部長・書記長会
6月14日(木)
19:00~

職場で悩みのことがあればお知らせください。

労働安全衛生のとりくみ

先進県で、各校に産業医が配置され、問診やアンケートを取った内容に「一日5時間以下の睡眠は、心筋梗塞の発症が睡眠時間6〜8時間に比べて2.5倍になる」というデータを取り上げているものがあります。

働きやすい職場へ向けて

政府の「働き方改革」は先にも述べたようにデータの不適切さ、制度そのものの不備部分、野党に追及されてこの春の国会審議は紛糾しています。

2018年原水爆禁止国民平和大行進

2018年原水爆禁止国民平和大行進は、60周年という重要な節目の年を迎えます。1958年にたった1人から歩き始めた平和行進は、毎年たゆまなく続けられ、昨年7月7日、国連での核兵器禁止条約に結びつきました。禁止条約によって核兵器は明文上も違法化され、人類は核兵器廃絶に向けて歴史的な一歩を踏み出しました。

今年の平和行進は、8月に広島と長崎で開催される原水爆禁止2018年世界大会を成功させるために、全国・県内通し行進者、国際青年リレー行進者を先頭に、被爆者とともに被爆国日本と世界をつなぎます。



香教組も、積極的に平和行進に参加し、6月10日徳島県境で、教職員の平和行進の旗を徳島県から引き継ぎます。

「ヒバクシャ署名」には、県内のすべての自治体の首長・教育長が署名をしています。

しかし、多忙化を多くの国民が意識し、教職員の働き方にも進歩です。この春、香川県内の多くの小中学校でICカードやパソコン入力によって勤務時間の客観的管理が始まり、学校閉庁日が設定されたり、部活動の休養日について一定話し合いが行われたりしたことはすばらしいことです。

①長時間勤務・多忙化を解消し、教職員のいのちと健康を守ることに。

②教育予算を増やし、教職員を増やして豊かな教育を子どもたちに享受すること。

③子どもを中心としたゆとりと希望のある学校づくりを目指すこと。

この3つは、教職員組合が長年訴えてきていることですが、勤務内容を改善し、多忙化解消しようにもここまで長時間勤務が横行しているのを解消するには②教育予算を増やし、教職員を増やすしかありません。そうすることによって③子どもを中心としたゆとりと希望のある学校づくりが実現するのです。

5.25国会前行動

民党などの野党議員が、高度プロフェッショナル制度の導入（年収100万円超）をめぐって、国会で可決された働き方改革一括法案に反対する立憲

労働組合（全日本労働連合）は、8月10日に、国会前で「過労死をなくす」と訴える行動を行います。



香教組も、8月10日に、国会前で「過労死をなくす」と訴える行動を行います。

第2回パワーアップ学習会

みんなで集団討論の練習をしませんか？

日 時 2018年6月10日(日) 10:00～(受付9:30)

場 所 高松テルサ 3F大会議室

資料代 300円

集団面接や個人面接・集団討論で気を付けることなど、現場の教員の生の話も聞かれますよ！集団討論はチーム戦です。実際に経験して、学んでいくことが合格への道です！いっしょに力をつけませんか？お誘い合わせてご参加ください。どなたでも参加できます。



特別支援に関わる3つの署名

香教組では、障害児学校支部を中心に、今3つの署名に取り組んでいます。どれも特別支援教育に関わる大切なものです。声がかかったら積極的に署名に御協力ください。

① 寄宿舍教育の充実・発展を求める要求署名

正規寄宿舍指導員が不足しています。増員を求める署名です。

② 「特別支援学校の設置基準策定をもとめる請願署名」

特別支援学校に設置基準をつくり、教育環境をよくしていくための署名です。

③ 「特別支援学級の学級編制基準の改善を求める要請署名」

当面、特別支援学級の学級編制基準を8名から6名にすることを目標にした署名です。

御協力をよろしくお願いします。

採用選考試験勉強会始まっています！

みんなでレベルUP！

高松会場	6/5	6/19	7/3
丸亀会場	6/13	6/27	7/11
大川会場	6/5	6/19	7/3
三豊会場	6/12	6/26	7/10

いずれも19:00～21:00
資料代100円

※どなたでも参加できます。

詳細は、香教組(087-867-4797)
お問い合わせください。

香教組 教育講座 LGBT基礎講座

「自分らしく生きる～性別違和を抱えて～」

1 日時 6月10日(日) 13:30～15:30

2 場所 高松テルサ 303会議室

3 参加費 無料 どなたでも参加できます。直接会場にお越しください。

4 講師 あしたプロジェクト

近年、テレビや新聞SNSなどでLGBTのことが取り上げられることが多くなったけど、実際どう対応すればいいの？

いまさら聞けないと思っていること。今だから聞けること。なんでも聞いちゃおう！

LGBT当事者は40人の学級では2～3人いる可能性があると言われてます。何気ない言動が、誰かを傷つけているかもしれません。正しい知識を一緒に学んでみませんか？



あしたプロジェクト Facebook より転載